

お金ないけど結婚しよか

大部屋出身の俳優 土平ドンペイさん(52) 草津市

はい上がる人

わたしの歩跡

▲高校時代に俳優養成所を修 芸能活動を復帰させたが、唯一了したが、すぐに俳優になれる 紹介されたのが侍に扮して記念わけではなかった。久しぶりに 撮影に応じる扮装バイトだった

た。会社には内緒で、土日は東映太秦映画村(京都市右京区)に通い始める▼

あの頃は映画村が人気で、正月とかゴールデンウィークとかわんさか人が来て。大部屋俳優5人ぐらいと一緒に、一日中、ご飯も休憩もすることなく写真撮られ続けて。バイトで来ている人間が「東映の俳優さんと写真撮れた」って言うてもらえてね。面白くなってくるんですよ、これが。「この侍さん、面白い顔してんねん」とか、自分の顔が全国に散らばるから、役者としてのなんかの足しになるかなって続けていたんです。

▲既に妻子がいた。妻桂子さん(50)は私立比叡山高校(大津市)の2年後輩で、出会いは高校3年生の後半という▼

どこでどう知り合ったのか、正直覚えてなくて。休みの日に会ったり、京都の京極でぶらぶらショッピングしたり。卒業を迎えても、自然消滅にならなかつたんです。

入社した1985年は安い給料なのに、中古車をローンで買って。実家の家庭事情でピンチになって、夜中はロンドンと天津駅前マクドナルドで朝までバイトをせざるを得なくなつたんです。閉店間際の西武大津店に行つて、半額のシールが張られて総菜を100円台で買っ

2、3年前に俳優として撮影で訪れた松竹京都撮影所で。20年あまり前には近くの東映太秦映画村で扮装バイトをしていた。いずれも本人提供



20と18歳、団地の新居

会社の慰安旅行先の沖縄で



とう。

「お金ないけど結婚します」って社長に言ったら、しばらくして「旅行代理店に行け」って。北海道東部への4泊5日の新婚旅行をプレゼントしてくださつたんです。金額を見たら、50万円ぐらい。えーっ。20と18の子ですわ。8月にレンタカーを借りて網走から走るんですけど、よう行ったな。結婚式は7月7日。格安で手配してくれ、衣装替え3回ぐらいさせてもらって。早めに仕事を終わらせ、会社挙げて来てくれはって。

て、スーパーで140円の白ご飯を買って、琵琶湖岸の車の中で1人で食べるのが日課でした。2200円の銭湯代がないから、相手の家でお風呂入らしてもらつこともありました。

相手が卒業となって、就職がお茶屋に決まった。一緒に住んで2人の給料で、一つのご飯を食べたらいいんじゃないか。ごめん、お金ないけど、結婚しよか。卒業と同時に籍だけ入れよか。87年4月2日に入籍して。競争率14倍だった市営石山団地の抽選に当たりました。家賃が9000円。古い団地でしただけど、2DKでお風呂も付いているん。うれしい。神様ありが

「バイトリティーすげー!!!」
「毎週、ドンペイさんのバイタリティーのすごさに驚かされます!! ホンマに、崖を

よじ登って行く姿が目につく、水曜掲載

【エリア編集委員・大澤重人】